

◇本号の「とびら」は、徳島大学大学院の高柳俊夫先生による「研究のライフサイクル」に関するご寄稿です。研究トレンドをいかに捉え、いかに独自のスタイルを確立するかを論じていただいています。私たちの生活の多くの場面でAIや人工知能が一大トレンドとなる中で、学会発表でもAI関連の研究を目にしないことはなくなりましたが、その意義を深く理解した上で、自身の研究開発に活かすことの大切さを改めて考えさせられます。

◇沖智之先生（中村学園大学）による「リレーエッセイ」では、これまでの歩みを振り返っていただいています。「場所や所属を超えて『分析』が人を繋ぐ」というお言葉は、心に響くものがありました。ぜひご一読ください。

◇今年の夏は猛暑でしたが、ようやく暑さも落ち着いてきたように思います。あつという間に年の瀬になりそうですが、この季節の変わり目に体調を崩さぬよう、日々の仕事に邁進していきたいと考えております。読者の皆様も、くれぐれもご自愛ください。

[Y. H.]

〈とびら〉

専門分野を越えた交流……………井倉 則之

〈入門講座〉 分析におけるコンタミネーション・キャリアオーバー対策

超純水を使った分析で気を付けること……………高橋 あかね

〈ミニファイル〉 分析用試薬

試薬の有害性情報……………橋本 剛

〈特集〉 分析化学の貢献を期待して～異分野領域の最新研究～

ハイエントロピー合金の分析化学……………西島 喜明
(他 15 編)

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉	四宮 一 総	(日 本 大 学)			
〈副委員長〉	稲川 有 徳	(宇都宮大院地域創生科学)			
〈理 事〉	山口 央	(茨 城 大 理)			
〈幹 事〉	糟野 潤	(龍谷大先端理工)	久保田 哲 央	(アジレント・テクノロジー)	橋 本 剛 (上 智 大 理 工)
	原賀 智 子	(日本原子力研究開発機構)			
〈委 員〉	石橋 千 英	(愛媛大院理工)	岡崎 琢 也	(工学院大先進工)	岡 林 識 起 (日大生物資源科学)
	北牧 祐 子	(産業技術総合研究所)	坂 真 智 子	(株) エ ス コ	佐 藤 惇 志 (株) ラ イ オ ン
	鹿籠 康 行	(東北大学金属材料研究所)	角 田 誠	(東 大 院 薬)	西 崎 雄 三 (東洋大食環境科学)
	原田 誠	(東京科学大理学院化学)	半田友衣子	(埼 玉 大 工)	村 山 周 平 (昭和医科大薬)
	山口 浩 輝	(味の素 (株))	三 原 義 広	(北海道科学大薬)	大 江 知 行 (東 北 大 院 薬)
	高橋 豊	(E&M・ソリューションズ)	勝 又 英 之	(三 重 大 院 工)	萩 森 政 頼 (武庫川女子大薬)
	上田 忠 治	(高知大農林海洋科学)	高橋 幸 奈	(九大カーボンニュートラ	

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会（学著協）に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3 階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作物の転載願い等）は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2025 年 第 10 号（通巻 610）

2025 年 10 月 1 日印刷

2025 年 10 月 5 日発行 定価 1,000 円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印 刷 所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 13-11

株式会社 双文社印刷

発 行 所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2
五反田サンハイツ 304 号

公益社団法人 日 本 分 析 化 学 会

電 話 総務・会員・会計： 03-3490-3351

編集： 03-3490-3537

FAX：03-3490-3572 振替口座：00110-8-180512

© 2025, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。